



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月10日

上場会社名 東京製綱株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5981 URL <http://www.tokyorope.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 原田英幸
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員総務部長 (氏名) 喜旦康司 (TEL) 03-6366-7777
 四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	15,598	△2.1	614	△17.7	812	△15.6	688	△7.7
2023年3月期第1四半期	15,926	13.3	746	—	962	470.9	746	382.7

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 1,180百万円(△9.9%) 2023年3月期第1四半期 1,309百万円(23.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	43.20	—
2023年3月期第1四半期	46.29	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	89,025	32,008	35.8
2023年3月期	88,753	31,298	35.0

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 31,828百万円 2023年3月期 31,042百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	35.00	35.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	0.00	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	68,000	1.3	3,600	8.9	3,700	1.3	2,700	△28.6

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	16,268,242株	2023年3月期	16,268,242株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	331,204株	2023年3月期	331,087株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	15,937,118株	2023年3月期1Q	16,122,598株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式には、役員向け株式交付信託が所有する当社株式(2024年3月期1Q:130,200株)を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信(添付資料)2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、鋼索鋼線関連においては諸資材・エネルギー価格高騰への対応として実施した製品価格改定の効果等により増加いたしました。開発製品関連では前々期からの繰越案件消化で国内防災事業の売上が大きく増加した前年同期からは減収となりました。その結果、売上高は15,598百万円（前年同期比2.1%減）とわずかに減少いたしました。

利益面においては、鋼索鋼線関連では販売構成差や製品価格改定等の効果により諸資材・エネルギー価格の高騰を吸収し、改善いたしました。開発製品関連の売上減少の影響などにより、営業利益は614百万円（前年同期比17.7%減）、経常利益は812百万円（前年同期比15.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は688百万円（前年同期比7.7%減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

(鋼索鋼線関連)

比較的付加価値の高い鋼索製品の販売増加に加え、前期に行った製品価格の改定により、売上高は前年同期に比し増加しました。また、適正マージンの確保に努めた結果、諸資材・エネルギー価格の高騰を吸収し、マージンの改善も一定図られたことから、利益面でも前年同期からは増加いたしました。当事業の売上高は7,164百万円（前年同期比12.2%増）、営業利益は669百万円（前年同期比37.8%増）となりました。

(スチールコード関連)

昨年末以降、北米の景気減速等の影響により調整が続いているタイヤ用スチールコードの販売量が減少し、当事業の売上高は2,289百万円（前年同期比5.6%減）と減少しました。利益面では、操業改善によるコストダウンに努めるも、高止まりする電力料金等の影響から、エネルギーコスト高騰の影響を吸収しきれず、営業損失は137百万円（前年同期は178百万円の営業損失）となりました。

(開発製品関連)

前年同期の国内防災関連は、前々期からの繰越案件の影響により、第1四半期の売上が大きく増加しましたが、当期は例年並みに推移したため、売上・利益とも減少いたしました。当事業の売上高は3,709百万円（前年同期比14.7%減）、営業損失は28百万円（前年同期は272百万円の営業利益）となりました。

(産業機械関連)

粉末冶金関連の売上が減少したため、売上・利益とも減少いたしました。当事業の売上高は893百万円（前年同期比5.1%減）、営業利益は24百万円（前年同期比49.3%減）となりました。

(エネルギー不動産関連)

前期と比較し原油価格が低水準で推移したため、石油類の販売額が低下し、当事業の売上高は1,541百万円（前年同期比15.5%減）となりました。利益面では、主に商業施設の修繕費等運営費用が増加したことから、営業利益は86百万円（前年同期比27.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前期末に積み上がった売上債権が回収され大きく減少しましたが、一方で手元資金が拡大したことや、その他投資有価証券の時価評価増などにより、前連結会計年度末と比べ272百万円増加の89,025百万円となりました。

負債については売上債権の回収に伴い借入金を返済したため、前連結会計年度末と比べ437百万円減少の57,016百万円となりました。

純資産については、前連結会計年度に係る株主配当金の支払があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加や、円安に伴う為替換算調整勘定の増加などにより、前連結会計年度末と比べ710百万円増加の32,008百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月12日決算発表時に公表しました予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,740	6,696
受取手形、売掛金及び契約資産	16,299	14,044
商品及び製品	7,637	7,966
仕掛品	4,652	4,819
原材料及び貯蔵品	4,772	5,117
その他	1,508	1,705
貸倒引当金	△17	△17
流動資産合計	40,592	40,332
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,881	6,889
機械装置及び運搬具（純額）	4,994	4,927
土地	18,183	18,184
リース資産（純額）	989	961
建設仮勘定	335	311
その他（純額）	504	505
有形固定資産合計	31,890	31,780
無形固定資産	477	498
投資その他の資産		
投資有価証券	7,359	7,981
退職給付に係る資産	1,162	1,250
繰延税金資産	3,369	3,154
その他	4,155	4,279
貸倒引当金	△253	△251
投資その他の資産合計	15,792	16,414
固定資産合計	48,161	48,692
資産合計	88,753	89,025

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,997	12,521
短期借入金	12,875	12,391
未払費用	2,262	2,641
賞与引当金	968	1,401
その他	5,036	4,820
流動負債合計	34,139	33,776
固定負債		
長期借入金	12,739	12,722
リース債務	791	776
再評価に係る繰延税金負債	3,919	3,919
役員退職慰労引当金	160	166
役員株式給付引当金	12	12
退職給付に係る負債	4,537	4,495
資産除去債務	591	591
その他	561	555
固定負債合計	23,315	23,240
負債合計	57,454	57,016
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	1,059	1,059
利益剰余金	16,999	17,218
自己株式	△469	△470
株主資本合計	18,589	18,808
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,815	2,246
繰延ヘッジ損益	△0	1
土地再評価差額金	9,063	9,063
為替換算調整勘定	2,185	2,298
退職給付に係る調整累計額	△610	△590
その他の包括利益累計額合計	12,453	13,019
非支配株主持分	255	180
純資産合計	31,298	32,008
負債純資産合計	88,753	89,025

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	15,926	15,598
売上原価	12,408	12,405
売上総利益	3,518	3,192
販売費及び一般管理費	2,771	2,577
営業利益	746	614
営業外収益		
受取利息	5	10
受取配当金	99	107
為替差益	131	63
持分法による投資利益	39	75
その他	59	57
営業外収益合計	335	313
営業外費用		
支払利息	61	65
その他	58	50
営業外費用合計	120	115
経常利益	962	812
特別損失		
減損損失	8	2
投資有価証券評価損	—	0
特別損失合計	8	3
税金等調整前四半期純利益	954	809
法人税等	280	195
四半期純利益	673	613
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△72	△74
親会社株主に帰属する四半期純利益	746	688

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	673	613
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△43	431
繰延ヘッジ損益	3	2
為替換算調整勘定	476	50
退職給付に係る調整額	19	19
持分法適用会社に対する持分相当額	179	62
その他の包括利益合計	635	566
四半期包括利益	1,309	1,180
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,383	1,255
非支配株主に係る四半期包括利益	△73	△74

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					合計	調整額	四半期 連結損益 計算書 計上額
	鋼索鋼線 関連	スチール コード 関連	開発製品 関連	産業機械 関連	エネルギー 不動産関連			
売上高								
外部顧客への売上高	6,385	2,424	4,351	941	1,823	15,926	—	15,926
セグメント間の内部 売上高又は振替高	98	69	0	24	197	390	△390	—
計	6,484	2,493	4,352	966	2,020	16,317	△390	15,926
セグメント利益又は セグメント損失(△)	485	△178	272	48	118	746	—	746

(注) セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					合計	調整額	四半期 連結損益 計算書 計上額
	鋼索鋼線 関連	スチール コード 関連	開発製品 関連	産業機械 関連	エネルギー 不動産関連			
売上高								
外部顧客への売上高	7,164	2,289	3,709	893	1,541	15,598	—	15,598
セグメント間の内部 売上高又は振替高	70	51	1	24	196	344	△344	—
計	7,235	2,340	3,711	917	1,737	15,942	△344	15,598
セグメント利益又は セグメント損失(△)	669	△137	△28	24	86	614	—	614

(注) セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。